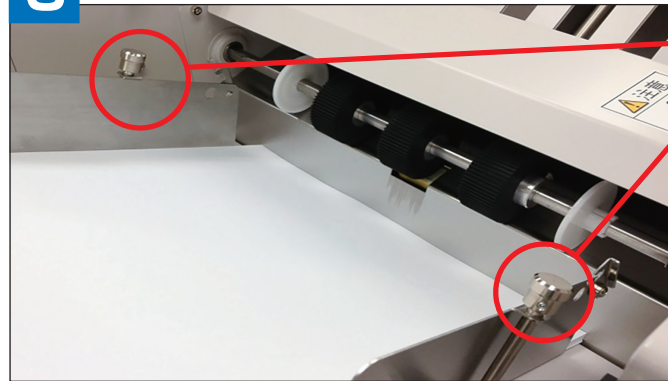


操作方法Ⅱ

6 紙をさばいてセットする



注意

セットしたら必ずネジを締めて下さい。
横ずれが発生します。

注意

- さばきが悪いと用紙がまとめて入ってしまいます。
- 用紙と紙側定規に隙間があると横ずれの原因になります。
- クロス折りの際は、必ずクロス折りアームで用紙を押さえて下さい。

7 スピードを調節する



- 薄紙・・・低スピード
- コピー紙・・・中スピード
- 厚紙・・・高スピード

8 テストボタンを押す



折れた用紙が1枚出てきます。縦ズレがある場合は微調整ダイヤルで合わせて下さい。

9 スタートボタンを押す



停止する場合は、スタートボタンを押して下さい。

消耗品



NB2-3046A
給紙ゴム
※ドライバー使用

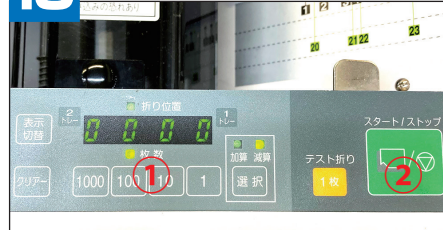


NA2-6470A
抑止板



※ドライバー不要
NE3-3000-A
給紙ゴム軸交換キット

10 カウンター



加算モード…折った枚数をカウントします。
減算モード…指定された枚数で停止します。
(初期設定は加算モード)

- ① 折りたい枚数を指定して下さい。
 - ② スタートボタンを押して下さい。
- ※テストボタンではカウントしません。

用紙切り替えレバー



切り替える際は、給紙台レバーを下
げた状態で移動して下さい。上がった
状態ではレバーが動きません。

仕様

用紙サイズ	B7(二つ折り・観音折りのみ可能)～A3(観音折り不可)	処理速度(A4二つ折り時)	90～190枚/分
用紙容量	約500枚 上質紙64g/m ² (四六判55Kg相当)	消費電力	140W
用紙厚	52.3g/m ² ～157g/m ² (上質紙)	電源容量	AC100
紙質	PPC用紙・上質紙・孔版紙・再生紙・カラー印刷紙・特定のアートコート紙	大きさ(収納時)	580×490×390(第一トレイ外した状態)
折種類	二つ折り・内三つ折り・外三つ折り・四つ折り・片袖折 内三つ封筒折・外三つ封筒折・クロス折・その他	大きさ(使用時)	950×490×480

- 仕様及び外観は、改良の為に予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

お問合せ先

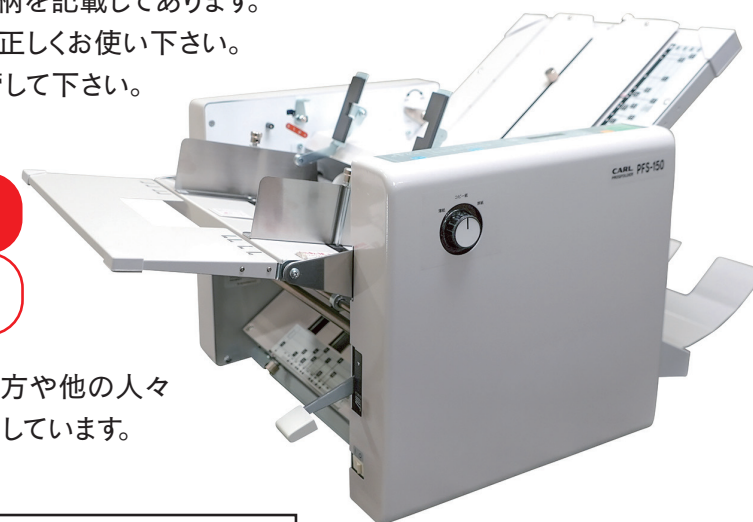
カール事務器株式会社 紙折り機サポートチーム
〒124-0012 東京都葛飾区立石 3-7-9 TEL. 03-5671-6552

PFS-150 取扱説明書

この度は、カール事務器紙折り機をお買い上げ頂きありがとうございます。
この「取扱説明書」は本製品を安全にお使い頂く為の事柄を記載してあります。
ご使用の前に「取扱説明書」を最後までよくお読みの上、正しくお使い下さい。
また、本書が必要になった時、すぐに利用できる様に保管して下さい。

安全にお使いいただくために 必ずお守りください！

本書及び製品の表示では製品を安全にお使い頂き、貴方や他の人々
への危害・財産への損失を防止する為に色々な表示をしています。



警告

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡
又は重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



- ご自分での修理・分解・改造は絶対しないで下さい。



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。感電の恐れがあります。
- 電源コードを傷つけたり、束ねたり、加工しないで下さい。また、重いものを乗せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないで下さい。火災・感電の恐れがあります。
- 表示された電源・電圧以外に使用しないで下さい。また、タコ足配線をしないで下さい。



注意

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、
又は物的損害の発生が想定される内容を示します。



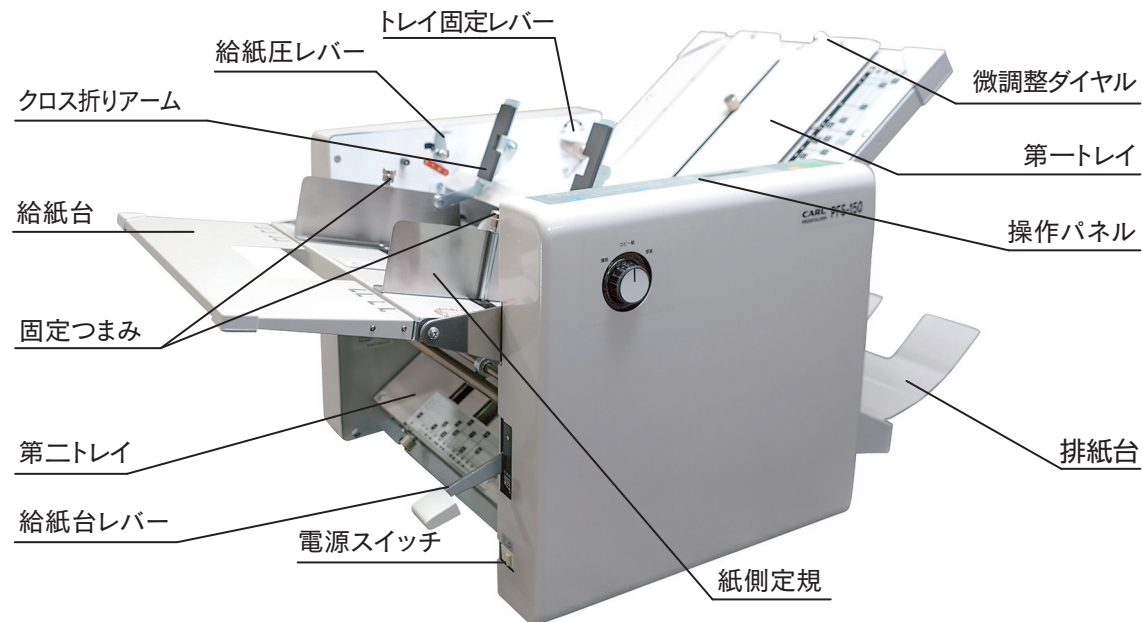
- 電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らないで下さい。火災・感電の恐れがあります。必ずプラグを持って抜いて下さい。
- 作動中、回転部に指や物を入れないで下さい。怪我の原因になります。
- 表示された電源・電圧以外に使用しないで下さい。また、タコ足配線をしないで下さい。
- 湿気の多いところに置かないで下さい。火災の原因になります。
- 引火性の物(ベンジン・シンナー等)の近くで使用しないで下さい。爆発や火災の原因になります。
- コンセントの差込が緩い場合は使用しないで下さい。
- 火気に近づけないで下さい。火災の原因になります。
- お子様に使用させないで下さい。怪我の原因になります。



- 電源プラグをコンセントに差し込む時は、奥まで完全に差し込んで下さい。火災の原因になります。
- 長時間使用して本体が熱くなった時は、一旦電源スイッチを切り、一度停止してから再度使用するようにして下さい。発火の原因になります。



- 発火したり煙が出たり変な臭いがするなど、本体に異常がある場合は使用を中止し、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。火災・感電の原因になります。
- ぐらついたり、傾いたり不安定な場所に設置しないで下さい。落ちたり、倒れたりして怪我や故障の原因になります。

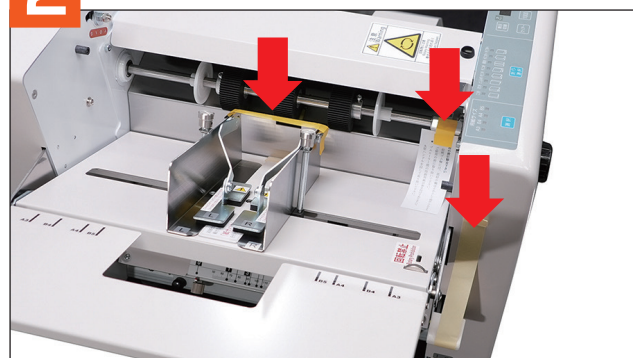


紙折り機の準備

1 給紙台を開く



2 固定金具・テープを取り除く(3箇所)



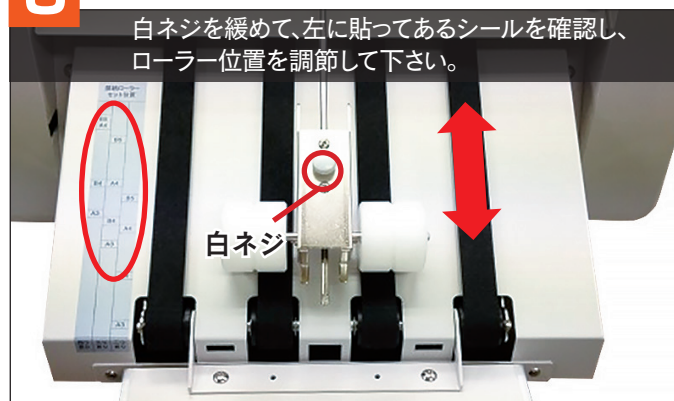
3 第一トレイ取り付け 第一トレイをトレイ固定レバーと上ピンの間から差し込み、下ピンにしっかり固定する



4 トレイ固定レバーを固定の方に移動する(2箇所)

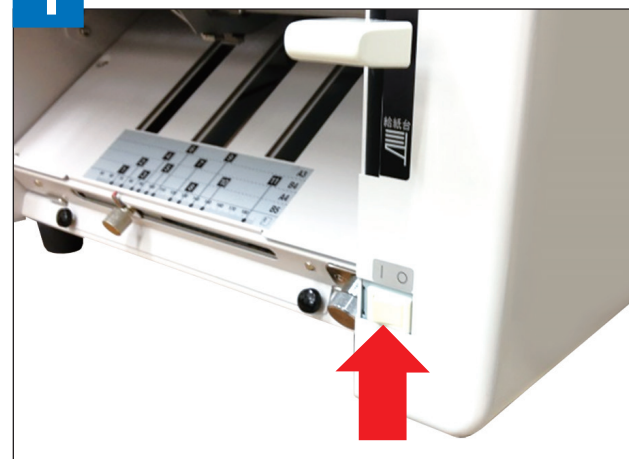


5 排紙台を開く

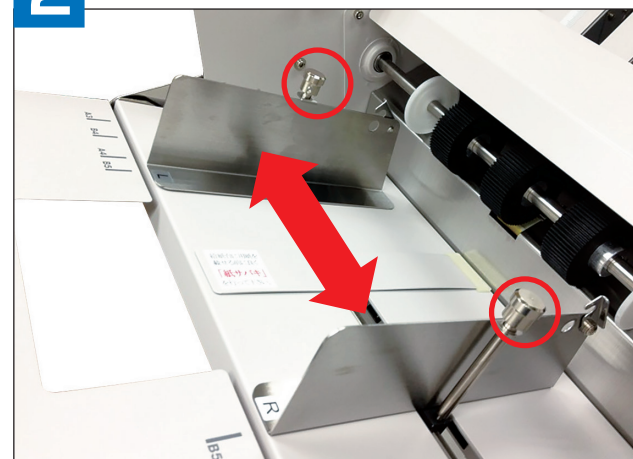


操作方法 I

1 電源を入れる



2 用紙サイズに合わせて紙側定規を開く



※固定つまみを緩め、紙側定規の真ん中をつまんで広げて下さい。

3 用紙サイズを選択する (ボタンを押すと横にスライド)



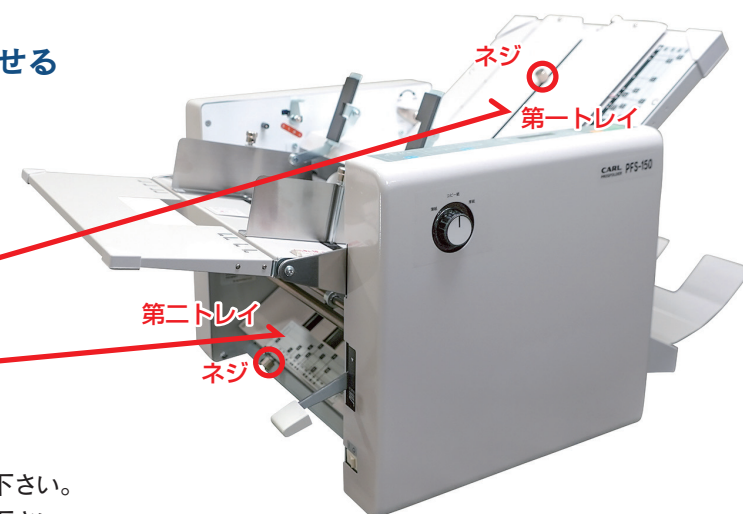
4 折り方を選択する (ボタンを押すと横にスライド)



5 表示された数字とトレイの番号を合わせる



1. 表示された右側の数字と第一トレイの数字を合わせて下さい。
2. 表示された左側の数字と第二トレイの数字を合わせて下さい。



- 注意**
- ※ ネジを軽く緩めて移動してください。緩め過ぎに注意して下さい。
 - ※ 厚めの紙を折る場合は、ネジを固く締めてください。緩いと縦ズレの原因になります。